



令和元年台風第19号に関する緊急報告会



日本学術会議公開シンポジウム

趣旨

10月12日に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した台風第19号は、広い範囲にわたり記録的な大雨をもたらした。静岡県、神奈川県、東京都、埼玉県、群馬県、山梨県、長野県、茨城県、栃木県、新潟県、福島県、宮城県、岩手県の13都県に大雨特別警報が発表され、10日からの総雨量は神奈川県箱根で1000ミリに達し、17地点で500ミリを超えた。

10月16日時点で、68河川125か所で堤防が決壊し、16都県の、のべ262河川で越水等による氾濫が発生し、2万棟以上の住宅が浸水し、77名の死亡が確認されている。なお、被害の全容はまだ把握されておらず、台風後の大霖により、被害はさらに拡大した。政府は激甚災害、特定非常災害、大規模災害復興法の非常災害の適用を行った。

防災学術連携体(57学会)はホームページに台風第19号のページを開設し、学会の調査情報、国土交通省・気象庁などの最新情報を掲載し、関係者間の情報共有に努めている。

日本学術会議と防災学術連携体は、被害の拡大を防ぎ、地球温暖化と共に激化する気象災害の軽減に取り組むため緊急報告会を開催する。台風第19号に関する学会の調査結果を共有し、学会間の情報交流を進め、今後の対策を総合的に検討する。

日 時 令和元年12月24日(火) 13:00～17:55

会 場

日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34)

常翔学園ホールにて同時中継

(大阪市北区茶屋町1-45 大阪工業大学梅田キャンパスOIT梅田タワー)

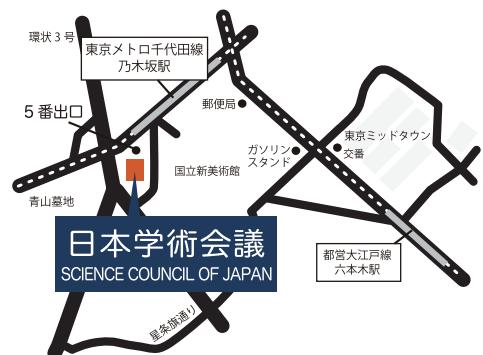
主 催

日本学術会議

防災減災学術連携委員会

土木工学・建築学委員会

防災学術連携体



お申込みは、下記フォームよりお願いします。

東京会場：<https://ws.formzu.net/fgen/S80663404/>

大阪会場：<https://www.jsce-kansai.net/?p=3345>

※当日の発表資料は、後日、防災学術連携体のホームページに掲載いたします。

<https://janet-dr.com/>

PROGRAM

司 会	日本学術会議連携会員	依田照彦、永野正行
13:00 開会挨拶	日本学術会議 防災減災学術連携委員長、土木工学・建築学委員長	米田雅子
13:02 来賓挨拶	内閣府 政策統括官(防災担当)	青柳一郎
13:05 趣旨説明	日本学術会議会員、東京大学名誉教授	小池俊雄

13:15－17:50 緊急報告(各発表は10分、交替時間含む)**13:15－14:05 <セッション1:気象と風水害の概要>**

台風19号の特徴と豪雨発生の気象状況	日本気象学会	竹見哲也
ダムの効果、異常洪水時防災操作と事前放流の課題	ダム工学会	角 哲也
土木学会水工学委員会『令和元年台風19号豪雨災害調査団』速報	土木学会	清水義彦
被災直後の被災状況把握	日本リモートセンシング学会	伊東明彦
台風15号・19号による強風被害	日本風工学会	松井正宏

14:05－15:25 <セッション2:被害状況と課題>

台風19号による丸森町の現地調査報告	日本自然災害学会	柴山明寛
台風19号による長野市における洪水災害と課題	日本自然災害学会	山本晴彦
多摩川川崎における緊急調査結果	日本第四紀学会	小森次郎
台風19号等によって発生した土砂災害	砂防学会	執印康裕
農地・農業用施設被害の状況と課題	農業農村工学会	小泉 健
洪水による住宅被害の実態と学術的課題	日本建築学会	西嶋一欽
台風19号における河川氾濫と建築物の被災	日本学術会議	田村和夫
河川堤防の浸食・破堤、斜面災害	地盤工学会	岡村未対

15:25－15:40 休憩**15:40－17:00 <セッション3:災害発生時の対応>**

台風19号避難行動に関する調査結果	地域安全学会	佐藤翔輔
長野県防災Twitterによる救助要請の実態	日本災害情報学会	秦 康範
地図・地理空間情報の活用	日本地図学会	中島秀敏
台風19号における災害医療対応	日本災害医学会	近藤久禎
災害時の健康リスクと生活支援・看護ニーズ	日本災害看護学会	小原真理子
台風15号・19号報告－在宅看護と救急看護の取り組み－	日本救急看護学会	箱崎恵理
台風19号被害における災害ボランティアの活動	日本災害復興学会	所澤信一郎、稻垣文彦
災害廃棄物問題の特徴と対応	廃棄物資源循環学会	浅利美鈴

17:00－17:50 <セッション4:災害対応と今後の対策>

Today's Earthシステムによる台風19号の洪水予測	水文・水資源学会	芳村 圭
広域水害と台風19号の被害	土木学会	中村晋一郎
風水害犠牲者の発生状況調査	日本自然災害学会	牛山素行
台風19号災害の発生状況についての応用地質学的考察	日本応用地質学会	向山 栄
台風19号の経験から何を学ぶか－地理学ならではの視点	日本地理学会	宇根 寛

17:50 閉会挨拶 防災学術連携体代表幹事 日本建築学会前会長

古谷誠章

17:55 閉会